



ダンゴムシに、^め目や^{はな}鼻はあるの

^{ひかり}光を^{かん}感じる^め目

ダンゴムシに、^{あか}明るい^{ひかり}光をあてると、^{くら}あわてて、^{ほう}暗い方へにげようとしてます。^{けんびきょう}顕微鏡で見ると、^{あたま}頭の^{ぶぶん}部分のかどに、^{からだ}体の^{ぶぶん}ほかの部分と似たような色で、^{いろ}小さい^{あつ}つぶつぶが集まった2個の^こ目があります。^{ちゅう}こん虫と同じような、^{ふくがん}複眼(小さい^{ちい}目が集まって、一つの^{あつ}ように見える^め目)ですが、^め目の^{かず}数がとても^{すく}少なく、あまりよく^み見える^め目ではありません。

いつも、^{つち}土の中など、^{くら}暗い^{ところ}所で生活しているダンゴムシには、^め目は、あまり見えなくてもよいでしょう。

におい^{かん}を感じる^めことができる

ダンゴムシの^{ちか}近くに、^へパイナップルなどの^{くら}かけらをおき、^へ部屋を暗くしてみましよう。ダンゴムシは、^{しよっかく}触角をいそがしく^{うご}動かしながら、^{ちか}えさに近づいていきます。こんどは、えさのかわりに、^{ぬの}アンモニアなどの、^{ちか}きついにおいのするものを、^{ぬの}布にしみこませて近づけてみました。ダンゴムシは、^み身を守るように、^{からだ}くるんと^{まる}体を丸めてしまいました。

ダンゴムシは、^{かん}においを感じているようです。^{けんびきょう}顕微鏡で、^{あたま}頭の^{まわ}回りを調べても、^{はな}鼻らしいものは見あたりません。

^{しよっかく}触角に、^{かん}においを感じる^{きかん}器官があるらしい

^{ちゅう}こん虫は、^{しよっかく}触角の^け毛の^{あいだ}間にあるくぼみに、^{かん}においを感じる^{きかん}器官があります。ダンゴムシも、^{しよっかく}触角を^{うご}動かして、^{かん}においを感じているようですが、どこに、^{かん}においを感じる^{きかん}器官があるのかは、まだわかっていません。(監修・中山 周平)

